

まつだい

クロスカントリースキー授業が開始



【滑走前に説明を受ける様子】



【V字で坂を登る様子】

毎年、本校1年生3学期の体育授業では、クロスカントリースキーを行っています。今年は年明け前からの降雪により、実施の可否を心配することなく、計画通りに授業を始めることができました。

生徒は、本校グラウンドと隣接する松代総合体育館

の敷地に整備された専用コースにおいて、冬の澄み切った空気と真っ白な白銀の世界となったこの松代地域の大自然の中、それぞれのペースでスキーの楽しさを存分に楽しんでいました。

スポーツをとおした探究的な学び



【お話の様子】

本校の3年選択科目では、地域に貢献する人材を育成するため、スポーツの観点から地域の今後について考察する「保健体育総合」を設定しています。

1月10日（金）には、これまで取り組んできた地域社会の課題研究のまとめの一環として、本校OBで、現在、松之山温泉ひなの宿ちとせ代表取締役社長 柳 一成 様をお迎えし、地域活性化に向けた様々な取組についてお話をいただきました。



【アドバイスをいただく様子】

しながらお話をいただき、授業の後半では、生徒の考える地域課題について、様々な視点からアドバイスをいただきました。

お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。

した。柳様からは、粉殻を利用した取組や地元松之山温泉の源泉を利用した地熱発電事業など、「持続性と循環性」について、途中、「松之山温泉クイズ」を織り交ぜな

第2回地域コンソーシアム総会を開催



【第2回総会の様子】

去る12月17日（火）、「越後妻有地域連携 松代高校コンソーシアム第2回総会」を開催しました。このコンソーシアムは、松代高校の「地域探究コース」の取組をさらに推進するため、学校と地域をつなぎ、地域連携活動を円滑に進めることを目的として、コンソーシアムの会長をまつだい地域振興会長、副会長を松之山自治振興会長とし、地元自治体、商工会、NPO法人など、越後妻有地域の多様な関係者や団体などにより、昨年度に組織されました。総会では、本校の活動報告をするとともに、委員の皆様からは、「話の伝え方などは、専門家を招き、実演を交えながら経験を積ませるとよい」「ボランティアの意味や楽しさも生徒に示すとよい」「介護サポート講座などボランティア活動に向けた事前サポートもできる」など、貴重なご意見や提案をいただきました。

去る12月17日（火）、「越後妻有地域連携 松代高校コンソーシアム第2回総会」を開催しました。このコンソーシアムは、松代高校の

「地域探究コース」の取組をさらに推進する

SDGs QUEST みらい甲子園にエントリー

2019年度から、高校生がチームで社会課題解決のアクションアイデアを考えるコンテストとして、「SDGs QUEST みらい甲子園」が開催されています。このコンテストは、全国各エリアで行われ、SDGsの目標達成に向けた高校生によるアクションアイデアプランをテーマに一次審査を通過したチームが最終審査に進むことができます。

今年度、甲信越エリア（山梨県・長野県・新潟県）大会に本校1年生の有志5人がチームを作り、「田舎に革命を！！」をプランタイトルに松代高校としては初めてエントリーをしました。1月17日（金）に第一次審査が行われ、惜しくもファイナリストには選ばれませんでした。持続可能な開発目標の達成を加速させるためのアイデアプランを提案したことに拍手を送るとともに、この経験を通じて得た学びや気づきをさらに次のステップへの原動力となることを期待しています。



【松代高校として初めてエントリーした生徒】

本校教員による「情報モラル研修」を実施



【研修会の様子】

本校では、教員の生徒指導に係る対応力の向上を目的に生徒指導研修を年3回実施しています。今回、第3回目の研修会として1月7日（火）、十日町警察署生活安全課の中野文寛様を講師にお迎えし、「昨今の若者によるSNS利用状況と特殊詐欺の実態」について講話をいただきました。

中野様からは、県内におけるインターネットに関連したトラブルに係る相談件数が増加傾向にあるものの、実際に被害に被害に遭う児童生徒数

が全国的には減少傾向にあることなどから、学校教育の果たす役割が大きく、ネット上における個人情報の有無の確認など、日頃からの指導を引き続きお願いしたいとお話をいただきました。また、高額な報酬と引き換えに違法行為を行う「闇バイト」や「特殊詐欺」の実態について、十日町管内での被害状況などにも触れながら説明をいただきました。

本校では、今後も生徒のインターネットに関する利用の仕方や各種トラブルに遭わないための指導を行ってまいります。引き続き、保護者の皆様からのご理解とご協力をお願いします。

「魅力あるキャラクターを」
私の夢は、キャラクターデザイナーになることです。個性的な人物を描いて多くの人を楽しませ、元気を与えたいです。
キャラクターデザイナーとは、アニメや映画、ゲームなどに登場する人物のデザインをする仕事です。
なりたいと思う一番の動機は、小さい頃からイラストを描くのが好きなことです。
さまざまなイラストを描いて、バリエーションを増やすことが大切です。デッサン力を磨いて、難しい作品にも積極的に挑戦していきたいです。
SNSでは、イラストも投稿されています。私もオリジナルの作品を見てもらいたいと思っています。
作業は一人でやるほかに、仲間とアイデアを出し合ったり、共同制作したりすることもあると思います。完成したときの達成感や喜びを分かち合えるはずですよ。
ゲームやアニメの世界観に合った魅力あるキャラクターを仕上げ、関係者や多くの方に満足してもらえるようになりたいです。

1月4日（土）新潟日報の読者投稿欄「窓」新春特集「決意」に本校3年生 大島あかりさんの作品が掲載されました。本校では、3年「国語表現」の授業の一環として毎年取り組んでいます。

【HP】 <http://www.matsudai-h.nein.ed.jp/>

学校の情報、緊急連絡等を掲載しています。

【note】 <https://matsudai-hs.note.jp/>

日常の学校生活を紹介しています。



〈ホームページ〉



〈note〉